

和歌山県公共工事入札監視委員会第79回定例会議 議事概要

開催日及び場所	令和3年8月26日(木) 13:30~15:00 和歌山県自治会館 304会議室	
出席委員氏名	沖本易子(委員長) 坂田初美(副委員長) 田上順子 辻原治 永瀬節治 柳川正剛	
審議対象期間	令和3年1月1日 ~ 令和3年6月30日	
抽出案件	総件数 2件	議事 ○入札及び契約手続の実績状況等の報告 ○抽出工事に係る競争参加資格の認定の経緯等審議 ○意見交換会
一般競争入札	1件	
条件付き 一般競争入札	2件	
通常指名競争入札	1件	
随意契約	1件	
委員からの意見・ 質問、それに対する 回答	意見・質問 別紙のとおり	回 答 別紙のとおり
委員会による建議 の内容	なし	

意見・質問	回 答
<p>【入札及び契約手続の実績状況等報告】</p> <p>1. A委員 随意契約理由が「競争入札は不利」となっているものがあるが具体的な理由は何か。</p> <p>2. B委員 高値落札理由に「利益率が低いため高値で応札したと思われる。」とあるが、利益率が低いため高値落札となるのであれば、発注金額の見直しは考えないのか。</p> <p>3. C委員 随意契約する場合の見積もり業者数について、何者から徴するかの基準はあるのか。</p> <p>4. D委員 工事の種類によって利益率の高低はあるのか。</p>	<p>1. 本体工事の附帯工事であり、追加で発注することにより工期の短縮及び経費の節減ができることから随意契約としている。【事務局】</p> <p>2. 入札者がなく入札不成立となった案件については、適正な予定価格となっているかを再度検証するが、入札者がいる場合は見直等は考えない。【事務局】</p> <p>3. 本県の随意契約ガイドラインでは、随意契約する場合は2者以上からとなっている。また、「緊急の必要」や「入札者・落札者なし」の場合は1者で足りるとなっている。【事務局】</p> <p>4. 一概には言えない。 例えば条件の良い工事であれば、効率よく工事ができ利益があがることもある。【事務局】</p>
<p>【条件付き一般競争入札】</p> <p>○南別館分館（仮称）改修（2期）建築工事</p> <p>1. E委員 低入札価格調査の理由の一つとして、「積算にあたり長年にわたり取引をしている信頼関係のある協力業者から」という理由があるがどの程度確認しているのか。</p> <p>2. C委員 これまで何回か関わっている業者ならいいが、新規で入ってきたときに長年の取引があるとどのように確認するのか。</p>	<p>（発注機関：公共建築課）</p> <p>1. ヒアリングを行い、積算内容の見積もりと過去の実績等を確認している。</p> <p>2. そのような場合、今までに実際に取引された下請け契約の資料を提出してもらい確認している。</p>

意見・質問	回 答
<p>3. F委員</p> <p>低入札価格調査について、現場は店社から近く、周辺で工事の実績があり、近隣対策についても付近の交通状況を把握していることから災害等を未然に防ぐことができるとの説明になっているが、価格に反映されることにどの程度なるのか。</p>	<p>3. 入札価格は下請け業者の見積書に加えて、現場が店社から近いなどの様々な条件が合わさったものから成り立っており、これらが現場管理費や共通仮設費に優位性をもたらし、結果として価格に反映されたものと思われる。</p>
<p>【条件付き一般競争入札】</p> <p>○南部川河川災害復旧工事</p> <p>1. A委員</p> <p>入札参加可能業者数は、日高振興局建設部管内で7者である。管内だけで入札を行うことはしないのか。</p> <p>2. C委員</p> <p>今回入札参加業者が多かったが、入札に参加しやすい条件があったのか。</p> <p>3. B委員</p> <p>失格した業者が4者いるが、失格の理由はなにか。</p>	<p>(発注機関：日高振興局建設部)</p> <p>1. 入札参加可能業者数は、概ね20者以上と考えており、そのような内容から条件を考えている。</p> <p>2. 1億円以上の大きな工事で、ちょうど年度末の閑散期の中で今後の工事の受注ということも考えて、管外からも多くの業者が参加したこともあり20者となったと思われる。</p> <p>3. 4者とも調査基準価格を下回ったためである。</p>
<p>【意見交換会】</p> <p>下記について意見交換を行った。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 公共工事動向について</p>	